

# ひめだ高宏ニュース

NO. 751

'07. 1. 16

## 市教委が交付金を不正使用

市・教育委員会の青少年課と文化振興課が他団体への交付金の未使用分を不正に使用していたことがわかりました。15日(月)空教委長などが記者会見したとの報道もありました。各議員には、両課から説明文書が届きました。よくわからない点もあり、日本共産党市議団は教育民生常任委員会の開会を求めるところにしました。

## 「私的流用はナイ」が？ 使用分は 職員が返還

教育委員会の説明文書は次のとおりです。(全文) 青少年課について、今回青少年課において、公金の不適切な処理があり

ました。期間は02年05年度までで、内容は母親と子どもクラブへの未交付金であり、総額221万2407円となっています。このうち

ち通帳と現金による保管は、45万9301円で、残りの175万3106円が使われていません。使途は協議会の運営費用、協議会の事務用機器購入費用、協議会事務局用消耗品などであり、また、使途が不明なものもあり、調査の結果、私的流用は一切ありません。なお、この使われたお金については全額関係者で市に返還しております。

### 文化振興課について

今回文化振興課において、公金の不適切な処理がありました。期間は02年05年度までで、内容は市民文化まつり・交流研修会交付金で、精算後の残金を返還し



いっせい地方選の勝利めざし

1月21日(日)

午前9時30分～

ふじい健太郎

後みつる

会事務所びらき

(住所) 中之島2090

(電話) 402-1622

この日の午後2時～

地場産センターで

商後生会の新着のびらき

(2)面を見てください。

こんにちは

県会議員の

ふじい健太郎

です。

(その180)

明はもとより再発防止策の確立と県民のくらし、福祉を大切にする県政の実現を求めていきます。

仁坂知事は企業誘致を

の会期で臨時県議会が開かれます。この臨時県議会では、仁坂知事の所信表明と、それに付する質疑と副知事の選任が行われます。

前知事が官製談合事件で逮捕、起訴されたという県政史上かつてない不祥事のあとを受けて、新知事がどのように県民の県政への信頼回復に努力していくのか、加問われています。事件の全容解

も力を入るよう求めいきます。

歴史・文化・自然を生かした産業の創出や支援に



ふじい健太郎 県会議員

高いで、保管していたもので、総額64万7000円となっています。このうち通帳による保管は30万2122円で、残りの34万4892円が使われています。使途は研修会の事務用機器購入費、事務局用消耗品などであります。調査の結果、私的な流用は一切ありません。なお、この使われたお金については全額関係者で市に返還しております。

まは、このことについては、公金の不適切な処理というあってはならないことであり、大変遺憾なことであると、厳しく受け止めてまいります。また、かかる件についての関係職員処分についても、この文書と別に、内訳を書いた計算書が付けられています。青少年課には「使金が不明なものもある」と言いながら私的流用はない

まは厳正に対応してまいります。なお、今後かかることのないよう再発防止のためのシステムやマニュアルなどを構築し、実施してまいります。

### 説明不足の説明文書

真相解明  
必相解明

## こどもたちは 日本共産党



安倍首相は16日夜、一定条件の事務系労働者を何時間でも働かせて残業代を払わないホワイトカラー・エグゼンプション制度(労働時間規制の除

外制度)導入について「国民の理解を得られていない」と25日召集の通常国会への提出断念を表明しました。同法案は、全労連や連合など労働者が強く反対し、使用者のなかにも反対意見があるにもかかわらず、日米財界の要求に応じて政府が強引に提出をめぐらしている。反対世論と運動が

広がるなか、与党内からも「参院選を前にサラリマンを敵に回す」などの慎重論が広がり法案提出見送りのようになりました。同制度は一定条件の事務系労働者を週40時間の労働時間規制の対象外にして残業代を払わない制度で、1人当たり140万円の減収と試算されています。

**日本共産党 県・市議会だより**

2006 12月議会

日本共産党議員団は、県市議会の定例会議をはじめ、暮らしと労働をテーマにしたさまざまな活動を行っています。どうかよろしくお声かけください。

県議会 市議会

また、読者のみなさんにも、この以前から同様の扱いをしていただくとお考えです。06.12月 日本共産党議員団(和歌山県) 市議団は合同で、定例会議ごとに「県・市議会だより」を発行し、県・市政のことを知ってもらうために、自治会ごとに郵送しています。

06.12月 日本共産党議員団(和歌山県) 市議団は合同で、定例会議ごとに「県・市議会だより」を発行し、県・市政のことを知ってもらうために、自治会ごとに郵送しています。

県会議員・市会議員・参議院議員 選挙の勝利をめざして

日本共産党 和歌山県南後援会

### 新春のつどい

挨拶 藤井健太郎 県会議員  
姫田 高宏 市会議員

—各地のとくみの交流—

楽しいマジック 森 教二さん  
みんなで歌おう 由井耀子さん

1月21日(日) 午後2時~

紀三井寺 会場 産業振興センターです。

ぜひおこしください!!

主催 日本共産党 和歌山県南後援会

連絡先 津野 444-3150  
恒田 446-2195

など不思議なことがいっぱい、真相解明が必相です。

は折リコミで、後援会のみならずには、訪問した時に手渡すなどしています。

今回の県・市議会だよりもA4版8ページ、県議会の議会事件の代表質問や委員会審議の内容、仁坂新知専入の予算要望、紀の国森づくり税の施行延期の申し入れ、市議会では、日本共産党市議5人の一般質問の内容と高専札率を指摘し、改善を求めた水道事業決算の報告をしています。